



時間割コード	授業科目	担当教員	DP ◎＝DP達成のために、特に重要な事項 ○＝DP達成のために、重要な事項 △＝DP達成のために、望ましい項目 あてはまらない項目は空欄								
			経済学の学術的理論・専門知識を習得している。	経済学の専門知識に基づいて、社会問題を学術的側面から理解することができる。	経済学の専門知識に基づいて、的確に研究に必要な情報を収集することができる。	社会問題の原因について、的確な情報により、経済学の学術的理論を応用して分析・研究することができる。	経済学の専門知識と学術理論を応用して、自らの課題を設定する意欲を有する。	社会問題について、経済学の学術的理論の応用としての解決に向け積極的にとりくむことができる。	社会問題の解決に向けて、経済学の専門知識を他者に伝え、協働してとりくむことができる。	社会問題について、他者との議論を通じて経済学の学術的理論に基づく考えをまとめ、その応用としての解決策を的確に表現できる。	高度専門職業人として必要な経済理論と技法に基づいて、社会問題の解決に着手することができる。
ML4333	福祉経済特殊講義 I	宮本 恭子	◎	◎	○	○	△	△			
ML4334	福祉経済特殊講義 II	宮本 恭子	◎	◎	○	○	△	△			
ML5901	山陰地域プロジェクト演習						○	◎	◎	○	△
ML5902	異文化交流 I	嘉村・高橋・大庭					○	○	◎	◎	△
ML5903	異文化交流 II	関 耕平					○	○	◎	◎	△
ML5904	異文化交流 III	メンケン・片岡					○	○	◎	◎	△
ML5905	異文化交流 IV	山崎 泰孝					○	○	◎	◎	△